

2019年8月7日

泌尿器科の外来診療あるいは入院診療を受けられた患者さんへ

## 「泌尿器科関連腫瘍の診断に関連する病理組織学的変化の解析」 への協力をお願い

泌尿器科では、過去に下記のような診療を受けた患者さんの試料・情報を用いた研究を行います。皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

**研究の対象**：2000年4月～2019年7月に当科において、手術または検査（生検）を受けられた方

**研究期間**：倫理審査委員会承認日～2021年3月31日

### 研究目的・方法

当研究室では、既に複数の癌に関するエクソソームマーカーを報告していますが、エクソソームに関連するタンパクが癌の原発巣や転移巣での腫瘍内で発現していることや、悪性度と相関すること等を確認することは、エクソソームの癌マーカーとしての臨床的有用性の検証に重要であると考えています。そのために当院で手術や生検をおこない病理検査に提出され保管されている検体の中の一部を使用し、免疫染色や臨床情報の情報を用いて後向きに解析を行います。

### 研究に用いる試料・情報の種類

手術または検査（生検）で取得された病理標本、臨床情報（年齢、性別、病名、採取部位、病理診断、疾患名、転帰、採血結果、画像結果）

### 外部への試料・情報の提供

本研究で取り扱う試料・情報等の一部は、研究責任者が匿名化（個人を特定できる情報を削除）した上で共同研究者（東京都健康長寿医療センター研究所）に送付し、解析を行います。

### 研究組織

【研究代表者】 岐阜大学医学部附属病院 泌尿器科

【参加施設】 東京都健康長寿医療センター研究所

### 研究への参加辞退をご希望の場合

本研究に関して新たに患者さんに行っていただくことはありませんし、費用もかかりません。本研究に関する質問等がありましたら以下の連絡先まで問い合わせください。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて了承いただけない場合には研究対象としませんので、以下の連絡先まで申し出ください。なお、本研究は、岐阜大学大学院医学系研究科医学研究等倫理審査委員会の承認を得ております。また、この研究への参加をお断

りになった場合にも、将来にわたって当科における診療・治療において不利益を被ることはありませんので、ご安心ください。

### **研究から生じる知的財産権の帰属と利益相反**

研究者及び研究参加施設に帰属し、研究対象者には生じません。研究の結果の解釈および結果の解釈に影響を及ぼすような「起こりえる利益相反」は存在しません。

### **連絡先**

岐阜大学医学部附属病院 泌尿器科  
電話番号 058-230-6338  
氏名：水谷 晃輔

### **研究責任者・研究代表者**

岐阜大学医学部附属病院 泌尿器科  
電話番号 058-230-6338  
氏名：水谷 晃輔